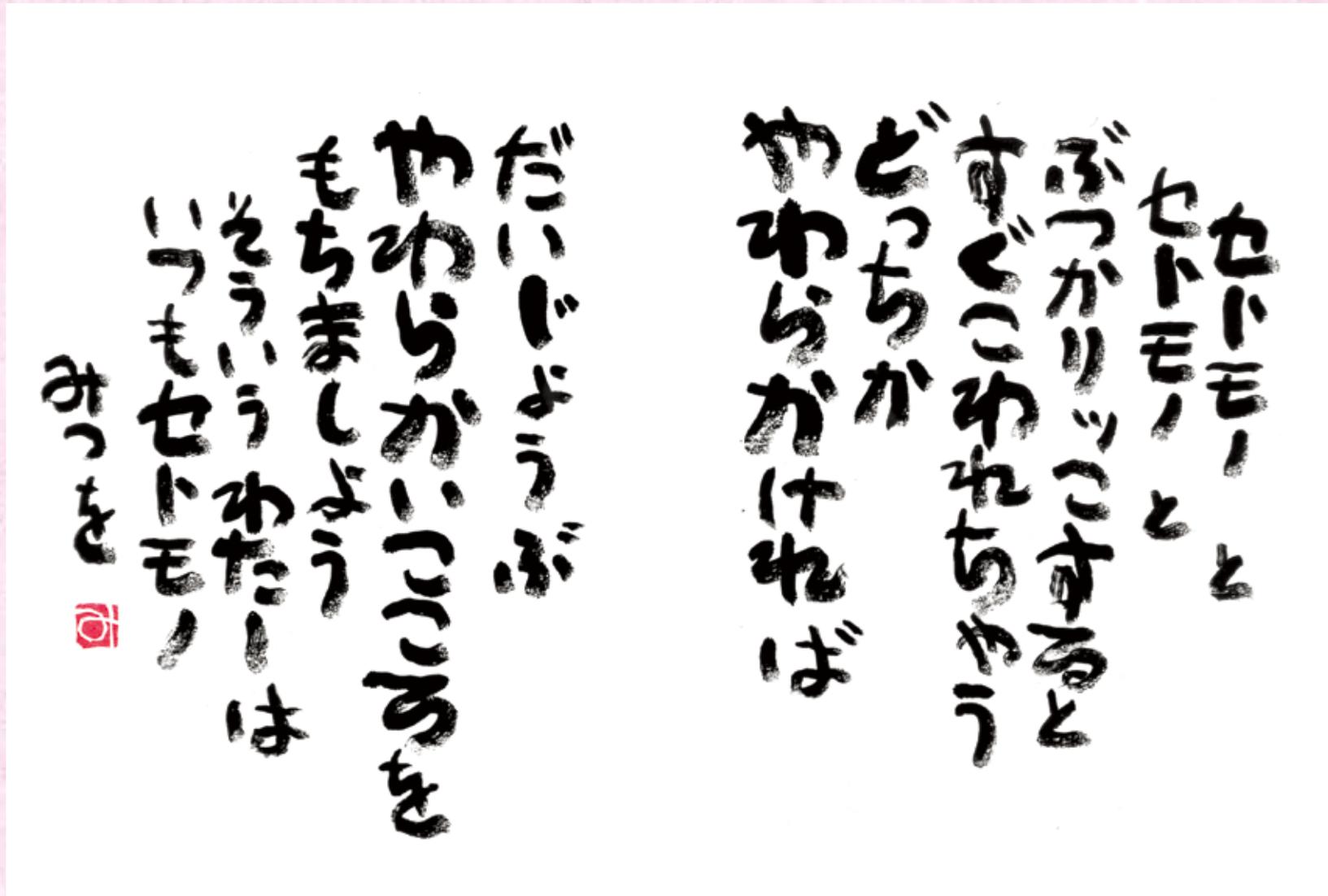


よりそうこと、わ かり合うことから



相田みつを著「しあわせはいつも」(文化出版局刊)より
©相田みつを美術館

👉 「やわらかいところ」っていったいどんな心なのだろう。

👉 どういう気持ちから「そういうわたしはいつもセトモノ」と言うのだろう。

わたしはわたしと
思っている自分



相手のことが
許せないと思うことが
ある自分



わたしのことを
わかってほしいと
思っている自分



わたしのまわりには
たくさんの方がいるけれど
ひとりとして同じ人はいない。
感じること 思うこと
そして考えることもきっと
みんなそれぞれ。
だから、たがいに認め合い
受け入れ合って
生きていくことが大切。

広い心

相手の気持ちを受け入れて
わかり合い、許し合う。
そうすることで
自分の心がみがかれ
どんどん大きくなる。



素直な気持ちで向き合って

- 人間はときにわがままで、ひとりよがり。
- そのことに気づいていれば
- きっとだれでも相手と素直に向き合える。



相手の立場に立って

自分とはちがう意見や考え方を認めるのは
むずかしいこと。
そんなとき、もう一度
いまの自分を見つめてみよう。
そして、相手の立場に立ってみる。
そこからは、ちがう景色が見えるはず。

ちがう意見を受けとめて

自分と意見がちがうからこそ
その人から学ぶことができる。

ひとつのことでも、さまざまな見方や考え方があります。あなたがいま関心のあることに

ついて、多くの意見を聞いて心を大きく育てよう。

について

わたしの意見

_____の意見

_____の意見

_____の意見

どのようなことを感じたり思ったりしましたか。

自分の意見にどのようにえいきょうしましたか。

どうすれば
もっと広い心が
もてるのだろう